

仙台奥羽ロータリークラブ

2023-2024

活動計画書

(2023 年 6 月 30 日)

目次

1	クラブ資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	仙台奥羽ロータリークラブ組織図・・・・・・・・	3
3	仙台奥羽ロータリークラブ役員・理事・委員名簿・・・・・・・・	4
4	会長方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
5	幹事方針・・・・・・・・・・・・・・・・・・	6
6	予算（2023 年 7 月～2024 年 6 月）・・・・・・・・	7
7	URUSHI PROJECT・・・・・・・・・・・・・・・・	8
8	各委員会事業計画・予算・・・・・・・・	9
	1) 会員増強委員会	
	2) ロータリー財団委員会	
	3) クラブ管理運営委員会	
	4) 公共イメージ委員会	
	5) 奉仕プロジェクト委員会	
9	会員名簿・・・・・・・・・・・・・・・・・・	12
	1) チャーター会員	
	2) 職業分類	
	3) 会員の移動	
	4) 賛助会員	
10	仙台奥羽ロータリークラブ諸細則・・・・・・・・	14
11	仙台奥羽ロータリークラブ法人会員細則・・・・・・・・	18

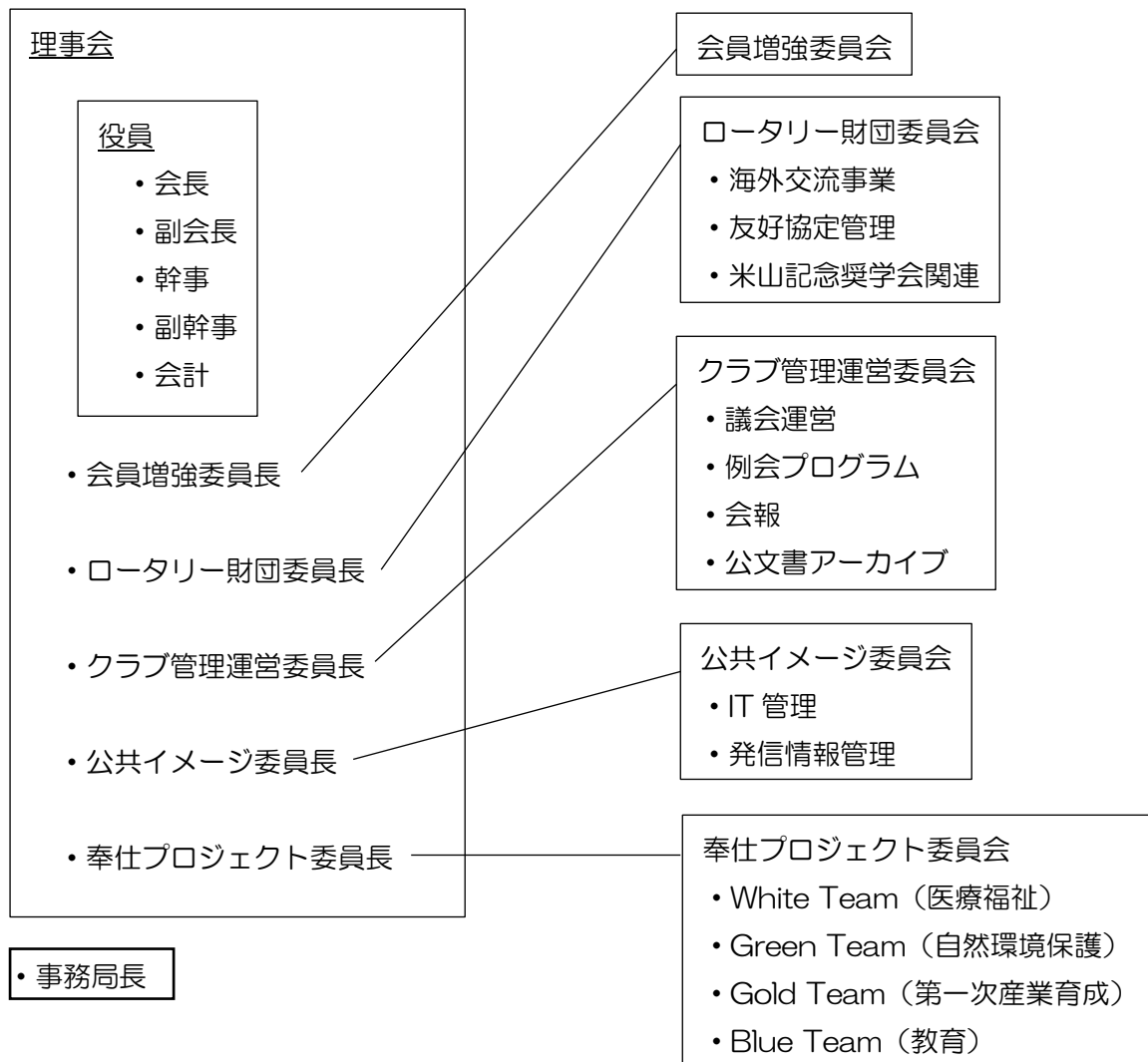
補遺：仙台奥羽ロータリークラブ定款は標準定款を採用しています。

1 クラブ資料

- 1) 創立 2021 年 7 月 1 日
- 2) 例会場 医療法人総志会 モークシャタウンホール
- 3) 例会日時 毎週火曜日 午後 7 時より（第 5 週火曜日を除く）
- 4) 使用言語 日本語または英語
- 5) ホームページ URL <http://so-rc.jp>
- 6) メールアドレス sorc@munakata-cl.jp
- 7) 事務局
〒989-3123 仙台市青葉区下愛子字観音堂 1-1 医療法人総志会内
TEL 022-399-6876
FAX 022-399-6877
事務局員 宗像恵
- 8) 会員（2022 年 7 月 1 日現在）
正会員 23 名
賛助会員 25 名
- 9) 褒賞
2022 年 4 月 17 日
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー賞受賞
・RLI 参加賞
・「My ROTARY」アカウント登録を推進したクラブ
国際ロータリー第 2520 地区 ガバナー特別賞受賞
「新型コロナウイルスワクチン接種促進プロジェクト」

2 仙台奥羽ロータリークラブ組織図

(2022 年 5 月 10 日承認)



3 仙台奥羽ロータリークラブ役員・理事・委員名簿

役員

会長 菅原宣和
副会長 林宙紀
幹事（会長エレクト） 上原研一
筆頭副幹事 佐藤良幸
副幹事 岩渕雄司・久世尚志・桶谷裕人・田仲智子
会計 堀裕之

理事

菅原宣和 林宙紀 上原研一 堀裕之
岩渕雄司 佐藤良幸 久世尚志 桶谷裕人 田仲智子

委員会

会員増強委員会
委員長 岩渕雄司 副委員長 熊谷修・林宙紀

ロータリー財団委員会
委員長 佐藤良幸 副委員長 岩本日出貴

クラブ管理運営委員会
委員長 久世尚志 副委員長 宗像靖彦

公共イメージ委員会
委員長 桶谷裕人 副委員長 田村祐子

奉仕プロジェクト委員会
委員長 田仲智子 副委員長 成瀬麻紀
White Team 黒澤大輔・米山卓哉
Green Team 香野朋広・伊藤将
Gold Team 鈴木壘・志村雄彦
Blue Team 櫻田敦彦・新森一弘

事務局長 宗像靖彦

4 会長方針

2023-2024 仙台奥羽ロータリークラブ会長 菅原宣和

【キーマッセージ】 People of Action -Develop Our Projects-

仙台奥羽ロータリークラブの取り組みである3つの柱（自然環境保護・第一次産業育成・教育）とロータリークラブの活動理念（平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・母子の健康・教育の支援・地域経済の発展）の下、私達は、行動を通じて地域社会に持続的な影響を与えることを使命としていますその為には、クラブの組織・事業が持続的に発展するものにしなければなりません。

2022-2023 年度は、初年度に発案した事業を実際に行動に移し、クラブとして最初の1歩を踏み出した年となりました。設立3年目を迎える2023-2024年度は、「URUSHI PROJECT」「Camino de Banzan」「大人大学」など、これまでの事業の育成とクラブ組織の強化に重点をおきます。事業の育成には、メンバーのアイディアや情熱を活かす事が重要です。事業の育成を通じて、地域社会への持続した貢献を実現します。組織の強化には、メンバー間のコミュニケーションや協力が不可欠です。クラブの活動が、これらを最大限に引き出せる場となる様にします。

私達の信念は、「People of Action」です。私達の行動が地域社会にポジティブな影響を与えられる事を信じ、今年度も「楽しく」失敗を恐れず、活動に取り組んでいきましょう。

【事業方針】

当クラブ事業のキーワード「共存」を念頭に、引き続き以下の3分野に注力します。

- ① 自然環境保護：水環境の保全（森林保護など）、海洋汚染対策、大気汚染対策等
- ② 第一次産業育成：人口の高齢化に伴う第一次産業衰退への対策、フードロス防止対策等
- ③ 教育：将来を担う人材の育成、「Compassion」の浸透等

【会長プロフィール】

・経歴及び職歴

2001 年 岩手県立花巻南高等学校 卒業

2005 年 法政大学経営学部経営学科 卒業

2012 年 株式会社メディセオ 入社

・ロータリー歴

2021 年 7 月 仙台奥羽ロータリークラブ入会、同クラブ管理運営委員長

2022 年 7 月 幹事及び会長エレクト

5 幹事方針

2023-2024 仙台奥羽ロータリークラブ幹事 上原研一

仙台奥羽ロータリークラブは結成されて、今年で3年目の非常に若いクラブです。コロナ禍に誕生した当クラブは、オンラインを採用したハイブリット形式で着実に活動を重ねてまいりました。

仙台奥羽ロータリークラブの取り組みである3つの柱（自然環境保護・第一次産業育成・教育）の理念のもと、「URUSHI PROJECT」「Camino de Banzan」「大人大学」の活動を行っております。これらの活動も、当クラブのメンバーが発案し、意見を出し合いスタートしております。また活動に於いては、ZOOMやYouTube等も駆使した活動を行っております。

設立3年目を迎える2023-2024年度は、「URUSHI PROJECT」「Camino de Banzan」「大人大学」のさらなる発展と活動の成果を実感できる年度にしたいと思います。また、「URUSHI PROJECT」「Camino de Banzan」はその性格上、10年単位のスパンの事業と考えております。10年先までフォローするには、更なる組織の強化と発展が必要と思われます。今期は当クラブの組織強化を意識した取り組みを行いたいと考えております。

「People of Action」が私どもの信念になります。細かいことはさておき、ポジティブに、楽しく、行動してみましよう！今期も宜しくお願い致します。

【幹事プロフィール】

・経歴及び職歴

1982年 長崎県立大村高等学校 卒業

1987年 鹿児島大学水産学部海洋資源科学科 卒業

1987年 栄研化学株式会社 入社

2001年 田辺製薬株式会社 転籍

2007年 田辺三菱製薬株式会社

・ロータリー歴

2021年7月 仙台奥羽ロータリークラブ入会、同会員増強委員会副委員長

2022年7月 副幹事

6

下記予算案は2023年6月25日総会にて承認されました。



仙台奥羽ロータリークラブ 第3期 年間予算(案)

【期間：2023年7月～2024年6月】

収入

名目	備考	単価	数	金額(円)
正会員(法人含)		100,000	22	2,200,000
会費	インターシティMTG積立金(1/2期)預	6,000	22	132,000
	新会員 後期分計上	50,000	6	300,000
	ビジター		0	0
	賛助会員(団体)	10,000	3	30,000
	新会員	5,000	1	5,000
	賛助会員(個人)	6,000	25	150,000
	新会員	6,000	10	60,000
助成金			0	
雑収入	利息等		0	
寄付金	※目標		0	200,000

収入合計

3,077,000・・・①

支出

名目	内訳	単価(\$:円)	数	金額(円)
RI分担金(年)	35\$×2回=70ドル×人数×140円(為替)	\$35	44	215,600
R財団基金(年)	3000円×人数_前期、後期	¥3,000	44	132,000
RI関連への拠出	地区分担金前期・後期(@12800円+特別会計2500円×2)	¥15,300	44	673,200
	米山記念奨学会前期・後期(寄付)	¥1,000	44	44,000
	幹事会・記念式・行事参加費・研修参加費等			230,000
	義援金・寄付金等(予備費)	¥1,000	44	44,000

小計

1,338,800・・・②

名目	内訳	単価(\$:円)	数	金額(円)
委員会・例会活動費	URUSHIプロジェクト 直接経費			200,000
	借地料他 予備費			200,000
	会員増強委員会 広報紙制作他、活動費			100,000
	RC財団委員会 奉仕プロジェクト連携費用等			100,000
	クラブ管理運営委員会 例会運営費・卓話謝金等			100,000
	公共イメージ委員会 Web管理費・新パンフ			300,000
	奉仕プロジェクト委員会 大人大学			150,000

小計

1,150,000・・・③

名目	内訳	単価(\$:円)	数	金額(円)
備品費	封筒等、名簿、会員章、名刺、事務用品等			70,000
通信費	切手・郵送費			50,000
旅費交通費	外部RC参加時			100,000
支払手数料	振込手数料			20,000
慶弔費・交際費	会員への慶弔見舞等			50,000
その他雑費	上記以外			30,000

320,000・・・④

支出合計

2,808,800・・・⑤=②+③+④

単年度収支(見込)

268,200・・・①-⑤

(見込み)

前年度繰越

1,350,000

次年度繰越

1,618,200・・・⑥=①-⑤

※ 内：積立金

132,000

7 URUSHI PROJECT：予算額 40 万円 （理事会直轄事業）

当クラブ基幹プロジェクトである URUSHI PROJECT は、昨年度に第一回植樹の実施を実現しました。

今年度は、第一回植樹地の適切な管理を行いつつ、第二回植樹を目指します。

既に植樹した土地の管理では、年度内に少なくとも 2 回の草刈り（夏、翌春）と、漆の生育を補助する追肥を必要とします。植樹に際しては、主に漆の苗木の購入に予算を充てます。その他、草刈りに使用する器材の購入や、自家用車を持たない会員の移動手段として、ワゴン車等をレンタルする予算を計上するものです。

なお、第二回植樹については 10 月～11 月の実施を目指し、適した土地の探索と必要に応じて簡単な整備を行う方針です。

土地の確保、ならびに管理を含めた地域住民の皆様との協力体制の構築が必須となります。会員各位のご協力を賜りますよう、宜しくお願い致します。

<予算内訳>

1) 経費：20 万円

- ・漆苗購入費（新規植樹用）：10 万円
- ・レンタカー費（草刈り×2 回、植樹×1 回：計 3 回）：6 万円
- ・追肥肥料購入費：1 万円
- ・その他追加資材費（草刈り用の器材など）＝3 万円

2) 予備費：20 万円

- ・事業規模拡大予備費
- ・借地関連諸費用

8 各委員会事業計画・予算

1) 会員増強委員会：予算額 10 万円

- ・当クラブの活動に賛同頂き、志を共に活動頂ける会員の増強を図る。
- ・正会員 50 名規模のクラブ構成を目標とする。
 - ▷現メンバー1 名につき、新規会員 1 名の入会勧誘を目指す。
- ・賛助会員についても、50 名規模の構成を目標とする。
- ・必要に応じ、クラブパンフレットの増刷や目的別パンフレット等の制作を行う。
- ・公共イメージ委員会と連携し、HP や SNS を活用した積極的なクラブ情報の発信を行い、新規会員の獲得につなげる。

2) ロータリー財団委員会：予算額 10 万円

- ・奉仕プロジェクト委員会(各 Team)と連携し、各種奉仕事業の推進と円滑化を図る
- ・クラブ事業に関する地区補助金申請の検討・実施
- ・事業予算の検証・監督
- ・事業目的と会長方針との整合性の検証・監督
- ・他 RC との友好協定締結関連作業・協定の管理
- ・災害・紛争被害に見舞われた他 RC への支援の検討

3) クラブ管理運営委員会：予算額 10 万円

- ・事務局と連携のもと例会・臨時例会・総会の円滑な運営
- ・会員親睦を深める様々な企画を提案してゆく
- ・卓話（講演）・審議テーマの手配と事前案内
- ・例会議事録、月報下書きの作成

4) 公共イメージ委員会：予算額 30 万円

- ・新パンフレットの作成
既存のパンフレット見直しを行うと共に、新しい活動内容を PR して魅力あるパンフレットを作成する。
- ・ホームページ維持管理
新しいホームページでの活動計画・活動報告及び NEWS の更新を行う。
- ・各会員の PR
正会員を中心に会員名、勤務先の他、自己 PR（可能であれば顔写真）を行い、会員一人一人の個性をホームページ、パンフレットに記載して「顔の見えるクラブ」を発信する。
- ・地域活動への積極的な参加
昨年度と同様に積極的な地域活動への参加を行い、公共イメージにも繋がる活動を行う。

5) 奉仕プロジェクト委員会：予算額 15 万円（大人大学）

仙台奥羽ロータリークラブの取り組みである 3 つの柱（自然環境保護・第一次産業育成・教育）とロータリークラブの活動理念（平和の推進・疾病との闘い・水と衛生・母子の健康・教育の支援・地域経済の発展）の中で、日本や世界の状況を鑑み、必要とされることと私たちができること、したいと思うことを照らし合わせ各種取り組みを実行していきたいと思えます。

【耕作放棄地美化プロジェクト（定例基幹事業）】

耕作放棄地の有効活用は、我が国の生産性を向上させるために急務となる課題である。当クラブでは耕作放棄地の有効活用に意欲を示す土地所有者からの依頼に基づき、耕作放棄地の草刈りや整地の手伝いを行っている。一方、Broken Windows Theory に論拠を求めれば、耕作放棄地の存在自体が国力を貶める原因となり得る。この点からも、当クラブでは積極的に耕作放棄地美化に取り組んでいる。

- ・土地所有者の依頼により、土地所有者とともに耕作放棄地の整備を行う。
- ・旧畑地には漆の植樹を勧め、土地所有者とともに維持管理を行う。
- ・旧水田地には薬用植物などの栽培を勧め、販路確保のお手伝いを行う。

【Camino de Banzan】（Green Team）

- ・巡礼路の開拓：蕃山山稜・サイカチ沼～秋保大滝～二口峠～山寺（旧二口街道）

巡礼路の開拓を通して周辺地区の地域活性化を目標とする。

- ・インバクトハイク：市民開放型蕃山山稜縦走登山

仙台西地区に広がる蕃山山稜を巡礼路に見立て、山稜の縦走登山を行う。

このハイキング登山を通して参加者の心身の健康を維持増進しようという試みである。

ひたすら歩くことに集中し、心に感じたことと素直に向き合う時間は、「禅」に通じるものがあり、体力増強効果のみならず、精神衛生上の効果が期待できる。登山には 2 名以上のクラブメンバーが同行する。

【大人大学】（Blue Team）

学びは何歳になってもとても大切です。特に自分の人生を自分自身で舵を取っていく必要がある年齢の方にとってはなおさらです。また人生 100 歳時代、40 歳 50 歳の方にとっては後半人生の自分らしい生き方は早めの準備が必要。人生の方向性を見つけるきっかけづくりとしての大人大学を推進していきます。

<予算内訳>

動画制作用 イラスト 5 万円 動画の別バージョン制作のため 2 種類程度
セミナー広告費 10 万円

大人大学のメインテーマは健康、お金、社会とのつながりの3つです。

★オンラインセミナー

2023 年

7月23日 **健康** 美しい姿勢づくりレッスン「②猫背改善」予定

8月上旬 **林** 会員企画予定 内容未定

9月 **お金** ②予定

11月下旬 **健康** 美しい姿勢づくりレッスン③

11月下旬 **お金** お金予定③

2024 年

2月 **健康** 内容未定

3月 **社会とのつながり** 内容未定

5月 **お金** 内容未定

6月 **健康** 内容未定

※その他、メンバーの専門知識を動員してセミナーを実施予定。

※外部の方も講師として参加いただき、仙台奥羽ロータリークラブに興味を持ってもらう予定

★You Tube ライブラリー

- ・大人大学 Medical 編 医師の視点から 宗像会員
10分くらいの動画を順次配信

9 会員名簿

1) チャーター会員

雨宮悠天・千葉茂男・船渡忠男・林宙紀・堀裕之・伊藤将・色川冬馬・岩渕雄司・
久世尚志・熊谷修・黒澤大輔・香野朋広・三井範寿・宗像靖彦・成瀬麻紀・
沼田孝彦・櫻田敦彦・新森一弘・菅原宣和・鈴木壘・田仲智子・上原研一・
米山卓哉

2) 職業分類

1-1 医術：宗像靖彦（内科）・黒澤大輔（整形外科）

1-2 病院及び医療施設：成瀬麻紀

1-3 医療従事者：伊藤将

1-4 医薬：新森一弘

1-5 医療器具及び機械：菅原宣和

1-6 福祉：堀裕之

1-7 福祉従事者：米山卓哉

2-1 印刷及び出版：佐藤良幸

6-1 日用品雑貨：岩渕雄司

9-1 宝石（貴金属）：桶谷裕人

12-2 保険：櫻田敦彦

13-1 建設業：鈴木壘

14-1 情報、調査サービス：田村祐子

14-2 有資格職業：久世尚志

14-3 ビジネスサービス：林宙紀

14-4 コンサルタント、デザイナー：香野朋広

14-8 不動産業：岩本日出貴

16-1 スポーツ：田仲智子・志村雄彦

17-2 被服工業：熊谷修

19-4 水産業：上原研一

3) 会員の移動

・退会

三井範寿（2021年8月24日） 千葉茂男（2021年9月21日）

雨宮悠天（2021年12月7日） 船渡忠男（2021年12月7日）

色川冬馬（2022年2月1日）

- 終結

沼田孝彦（2023 年 6 月 27 日）

- 正会員登録

佐藤良幸（2021 年 12 月 8 日）

田村祐子（2021 年 12 月 17 日）

桶谷裕人（2021 年 12 月 21 日）

岩本日出貴（2021 年 12 月 21 日）

志村雄彦（2021 年 12 月 24 日）

- 予備会員登録

鈴木政憲（2023 年 6 月 25 日）

佐藤博昭（2023 年 6 月 28 日）

4) 賛助会員（2023 年 6 月 30 日）

- 個人会員 25 名

1 □ 23 名

3 □ 1 名

5 □ 1 名

- 団体会員 3 組

1 □ 3 組

10 仙台奥羽ロータリークラブ諸細則（令和 3 年 7 月 13 日）

改定 令和 5 年 5 月 9 日

【正会員】

- 1) 入会にあたっては、当クラブ正会員 2 名以上の推薦を必要とする。
- 2) 新入会手続きは 7 月または 1 月とする。

【予備会員】

- 1) 正会員登録以前の入会希望者を予備会員とする。
- 2) 予備会員期間中は会費納入免除とする。

【賛助会員】

- 1) 当クラブの活動趣旨に賛同し、活動への参加を希望する市民、団体を賛助会員とする。
- 2) 賛助会員は当クラブ正会員 1 名以上の推薦を必要とする。
- 3) 賛助会員は当クラブ臨時例会、奉仕プロジェクト委員会会議、奉仕プロジェクト委員会内 Team への参加を可能とする。
- 4) 賛助会員は会長の指定する例会に参加をすることができる。
- 5) 賛助会員は当クラブ独自の会員であり、賛助会員個人情報 は当クラブ理事会において厳重に秘匿管理する。

【例会】

- 1) 原則として毎週火曜日 19 時よりハイブリッド開催とする。
- 2) 第 5 火曜日は休会とする。
- 3) 第 1 火曜日または第 2 火曜日例会をクラブ協議会とする。
- 4) 正会員はクラブ事業に関する意見及び提案をクラブフォーラムにおいて表明し、議案としてクラブ協議会に諮ることができる。議案は、クラブ管理運営委員会に提出し、クラブ協議会開催前日までに会員に公知することとする。
- 5) 原則として定期例会後に理事会を開催する。
- 6) 例会のビジター・メイクアップ規定
 - ・参加費は徴収しない
 - ・会場参加またはリモート参加が可能である
 - ・参加希望者は例会開催 48 時間前までにクラブ事務局に電子メールまたは FAX を送付することとする。
- 7) 理事会の定める臨時例会及び会議、奉仕活動への参加をもってクラブ内メイクアップと認める。但し活動に際してはロータリー記章を装着することとする。

- 8) 例会のメイクアップについては 1 単位を 1 例会分とし、以下をクラブ内メイクアップ対象とする。
- ・委員会参加 1 単位
 - ・クラブ事業参加 1 単位（午前と午後にわたる事業は 2 単位）
 - ・調査活動及び報告 2 単位
 - ・臨時例会参加 1 単位

【臨時例会】

- 1) 正会員を招集対象とする例会以外の会合を、臨時例会と称する。
- 2) 移動例会は臨時例会として扱う。
- 3) 毎月第一日曜日 8 時より、医療法人総志会が主催する「MR オープンカフェ第一部」との共催で講演を主とする臨時例会を開催する。
- 4) 正会員の臨時例会への参加はクラブ内メイクアップ 1 単位と認定する。
- 5) 例会のファシリテーターにあたる会員が担当例会に参加できない場合、臨時例会の開催を理事会に対して要求することができる。

【役員】

- 1) 副幹事も役員に含める。
- 2) 当クラブでは会場監督を置かない。
- 3) 役員はクラブ運営に必要な調査等を会員に依頼することができる。
 - ・依頼内容・調査結果は理事会に報告するものとする。
 - ・調査等を担当した会員は調査に要した時間を、クラブ内メイクアップに充てることができる。

【委員会】

- 1) 委員会会議開催は委員長の権限とし、会議参加をもってクラブ内メイクアップに充てることができる。会議議事録を作成し、理事会に提出することとする。
- 2) 会長は、委員会会議開催を委員長に要求することができる。
- 3) 奉仕プロジェクト委員会に以下の 4 部門を設置する
 - ・White Team：医療衛生関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Green Team：自然環境保護及び Global Climate Pledge 関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Gold Team：第一次産業育成関連奉仕を目的とした活動を行う。
 - ・Blue Team：教育関連奉仕を目的とした活動を行う。
- 4) 奉仕プロジェクト委員会内 4 部門は、それぞれ正会員のチームリーダーが統括する。
- 5) ロータリー財団委員会はロータリー米山記念奨学会関連事業を担当する。

- 6) クラブ管理運営委員会は褒賞に関する実務を担当する。

【クラブ事務局】

- 1) クラブ事務局はクラブ内総務を担当し、理事会による円滑なクラブ運営を補佐する。
- 2) クラブ事務局長（Secretary General）はクラブ事務局業務全般を統括する。
- 3) クラブ事務局長は会長により 1 名指名され、任期は最長で 3 年とする。
- 4) クラブ事務局長は役員・理事を兼任することはできない。

【会費】

- 1) 正会員の年会費を 10 万円とする。
- 2) 会費は一括または半期ごとの期日までに 5 万円を支払うものとする。
- 3) 会費より半期あたり 1000 円を米山記念奨学事業協力費として充当する。
- 4) 会費より半期あたり 3000 円をロータリー財団寄付金として充当する。
- 5) 賛助会員半期年会費を以下に規定し、半期ごとの期日までに支払うものとする。
18 歳未満 ー□ 1000 円
18 歳以上 ー□ 3000 円
団体 ー□ 5000 円
- 6) 賛助会員会費は、会員の希望により「目的会費」として奉仕プロジェクト委員会内の個別 Team 予算に組み入れることを可能とする。
- 7) 年度途中にやむを得ず退会する場合、退会者のクラブ負債金は半期あたり 3 万円とする。

【褒賞】

- 1) クラブの発展に著しい貢献をした会員は会長より褒賞を受けることができる。
- 2) 褒賞を受ける会員は例会参加率が 8 割を超える必要がある。
- 3) 褒賞を受ける会員は理事会において決定される。
- 4) 褒賞を受ける会員名は事業年度末に開催される総会にて公知する。

【寄付】

- 1) 当クラブは善意の寄付を受けることができる。

【公式文書】

- 1) 当クラブの公式文書は英文にてアーカイブされることとする。

【附則】

- 1) クラブ備品購入のため、2023 年度・2024 年度に限り、正会員一名あたり年 6000

円（半期 3000 円）を臨時会費として徴収する。

令和 3 年 7 月 13 日 承認
令和 3 年 7 月 20 日 改定
令和 3 年 8 月 3 日 改定
令和 3 年 8 月 10 日 改定
令和 3 年 8 月 17 日 改定
令和 3 年 8 月 31 日 改定
令和 3 年 9 月 14 日 改定
令和 3 年 10 月 26 日 改定
令和 3 年 12 月 28 日 改定
令和 4 年 5 月 10 日 改定
令和 4 年 6 月 7 日 改定
令和 4 年 8 月 9 日 改定
令和 4 年 9 月 6 日 改定
令和 5 年 4 月 18 日 改定
令和 5 年 5 月 9 日 改定

11 仙台奥羽ロータリークラブ法人会員細則（2021 年 7 月 1 日）

企業の社会的責任に対する重要性が高まる中、当クラブは法人会員のオプションを創設し、仕組みの整ったロータリーを通じて、法人は地域社会に還元するためのプロジェクトに参加することができる。

仙台奥羽ロータリークラブは、企業、専門職事務所、行政機関、教育機関、のための法人会員プログラムを設けている。

1. 資格要件。

いかなる企業の従業員も仙台奥羽ロータリークラブの法人会員となる資格を有する。

2. 会員。

クラブ理事会の承認を得た上で、企業は 仙台奥羽ロータリークラブの会員となる従業員を、最大3名まで、代表会員または補欠会員として指定できる。

3. 出席。

クラブへの出席と参加の要件は、いずれの会員によっても満たすことができる。

全会員（代表および補欠）は、当クラブまたは当クラブが決定した他のロータリークラブの例会に出席する資格を有する。

4. 会費・分担金。法人の会費は正会員と同額とする。

但し

① 補欠会員を登録する場合代表者の代理を主とする場合の補欠登録は
会費は不要

② 代表者と同様に会員活動を行う場合は、正会員と同額とする。

但し、ロータリー会合に複数の法人会員が出席する場合、追加会員の食事代は別途支払うことが義務づけられる。

5. RI 登録。

代表会員のみを、クラブの正式な会員として登録する

6. 投票と定足数。

会合全般とクラブの議題において、法人会員は代表のみ投票権を有する。

7. 役職の就任。

法人会員は代表のみ役職に就くことができる。

8. 会員重複の禁止

個人正会員と法人会員の重複はできない。